

事業所名

ハミング ことばとからだところの教室

支援プログラム（重心 児童発達支援）

作成日

令和8 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		「どんな障がいのある人も、地域の中で生活する」を基本とし、障がいのある人々が、働くことを通じて自己の存在感と生きがいを見だし、また人とふれあい関わり合うことによって基本的な生活習慣を身につけ、将来は「どんな障がいのある人も、地域の中で生活する」ということを目標に、一人ひとりに合わせた支援を行うことを目的とします。法人の事業所は、将来の目標に向けて地域の中にたくさんの理解者を作るため、本人や家族・職員・ボランティアの人たちと、共に学び、共に育ち、お互いの理解を深め、明るい未来を築き上げる拠点として設置します。						
支援方針		児童発達支援事業では、日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、並びに集団生活に適應することができるよう利用児の意向、適性、障がいの特性その他の事情を踏まえて、利用児に対してその人格を尊重し、常に利用児の立場に立った福祉サービスの提供に努めます。 また、関係法令を遵守し、他の社会資源との連携を図った適正且つきめの細かい支援を行います。						
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日々のバイタルサインや全身状態の観察を通じて、様子を把握し共有します。 ・心と体をリラックスできる環境を作っていきます。希望があれば入浴支援も行います。 ・座位や可能であれば、立位をキープしながら、マッサージや手遊びを通じてなど快の刺激を感じたり、日常的な遊びや運動を通じて、自ら手を伸ばしたい、見たい等自発的な気持ちを育てることで安全で無理なく、体の変形や拘縮を予防します。 ・希望があれば、入浴支援も行います。入浴を行うことで、心身のリラクゼーション効果や清潔の維持、筋緊張を軽減していきます。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・風船、新聞紙、パラシュットやボールプールなどの活動を提供し、普段体験することのないようなダイナミックな揺れ刺激が味わえるようにします。自発的に動くのが難しい子の場合、他動的な物でも大きく影響を与えることができるため、この大きな揺れ刺激の体験によって「身体意識」を育てていきます。 ・子ども自ら腕を伸ばすような運動を取り入れた活動をおこなうことで、楽しみながら安全に、自発的な動きを引き出していきます。 ・「揺れ刺激」に対する反応は様々なため、ダイナミックな揺れを好む子、小さい揺れを好む子、その時の子どもの表情や仕草など、よく観察しながら活動をおこない、一人一人に合った支援の方法で活動を提供します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しいことや好きなことをベースとして、「こころ・からだ・あたま」に働きかける活動の企画、提供をします。様々な体験から身体運動、感覚機能、認知機能の発達を促します。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> （コミュニケーション土台づくり）見る・聴く・触る・揺れるなどの遊びを経験し、自分の外からの刺激に慣れていけるようにします。人とのやり取り、遊びを通して人への意識を高めていきます。声や動きを通しての発信を受け止め、発信する力を強めていきます。玩具や絵本、写真などを通して遊びや興味の幅を広げていきます。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・職員とたくさん触れあい、声掛けをしていくことで信頼関係を構築できるように支援をしていきます。 ・お友達の輪の中で過ごし、お友達を意識できるように支援をしていきます。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士、子育ての喜びや悩み、これからの見通しなど希望があれば、思いを共有する場を作っていきます。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・就学に向けての関係機関との情報共有を行います。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の気持ちに寄り添いながら、病院や併行通園先の保育園、訪問リハや在宅医などの関係機関と連携し、地域の中で安心して暮らせるように支援をしていきます。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止に関する研修 ・感染症に関する研修および訓練 ・安全管理に関する研修（事故防止、応急手当、防犯等） ・発達に関する研修（外部研修・内部研修） 	

主な行事等

・誕生日会、夏祭り、クリスマス会、季節の制作、調理活動